

## 管内道路

(令和7年4月1日現在)

(単位：m)

路線番号	路線名	起 点	終 点	実 延 長
	<b>一般国道（県管理）（1）</b>			<b>11,212</b>
	国道464号（旧道除く）	松戸市松戸	鎌ヶ谷市軽井沢	11,212
	<b>主要地方道（21）</b>			<b>135,258</b>
1	市川松戸線	松戸市栗山	松戸市小山	2,043
3	つくば野田線	野田市目吹	野田市中野台	6,213
5	松戸野田線	松戸市小山	野田市中野台	39,402
7	我孫子関宿線	野田市上三ヶ尾	野田市桐ヶ作	20,524
8	船橋我孫子線	鎌ヶ谷市東道野辺	鎌ヶ谷市西佐津間	5,088
9	船橋松戸線	松戸市高塚新田	松戸市高塚新田	129
12	鎌ヶ谷本埜線	鎌ヶ谷市初富	鎌ヶ谷市軽井沢	(重用1,512)
17	結城野田線	野田市関宿台町	野田市野田	20,742
19	越谷野田線	野田市中野台	野田市野田	1,831
26	境杉戸線	野田市関宿台町（重複）	野田市関宿元町	2,599
29	草加流山線	流山市流山	流山市流山	874
38	松戸停車場線	松戸市松戸停車場	松戸市県道松戸野田線	150
42	松伏庄和関宿線	野田市関宿元町	野田市関宿元町	(重用1,826)
46	野田牛久線	野田市野田	野田市上三ヶ尾	4,796
47	守谷流山線	流山市東初石	流山市南	5,502
51	市川柏線	松戸市高塚新田	松戸市栗ヶ沢	10,149
52	越谷流山線	流山市流山	流山市三輪野山	2,250
54	松戸草加線	松戸市小山	松戸市小山	962
57	千葉鎌ヶ谷松戸線	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷	松戸市根木内	8,915
59	市川印西線	鎌ヶ谷市南鎌ヶ谷	鎌ヶ谷市東鎌ヶ谷	3,089
80	野田岩槻線	野田市野田	野田市中野台	(重用1,831)
	<b>一般県道（16）</b>			<b>78,764</b>
142	岩井野田線	野田市小山	野田市藩昌	3,079
162	岩井関宿野田線	野田市木間ヶ瀬	野田市木間ヶ瀬	1,154
180	松戸原木線	松戸市松戸	松戸市高塚新田	5,187
183	次木杉戸線	野田市東宝珠花	野田市（宝珠花橋）	552
194	川間停車場線	野田市川間停車場	野田市中里	1,774
199	馬橋停車場線	松戸市馬橋停車場	松戸市馬橋	443
200	六実停車場線	松戸市六実停車場	鎌ヶ谷市西佐津間	142
261	松戸柏線	松戸市根本	松戸市根木内	2,522
264	高塚新田市川線	松戸市高塚新田	松戸市高塚新田	(重用1,918)
278	柏流山線	流山市野々下	流山市流山	2,628
280	白井流山線	松戸市根木内	流山市南流山	4,959
281	松戸鎌ヶ谷線	松戸市松戸	鎌ヶ谷市西佐津間	9,093
295	松戸三郷線	松戸市古ヶ崎	松戸市古ヶ崎	2,040
326	川藤野田線	野田市今上	野田市今上	1,299
401	松戸野田関宿自転車道線	松戸市小山	野田市関宿三軒家	40,894
407	我孫子流山自転車道線	流山市深井新田	流山市東深井	2,998
	<b>合 計（38）</b>			<b>225,234</b>

## 道路管理施設

道路名	施設名	所在地	寸法・排水量
(一)松戸鎌ヶ谷線	五香立体排水機場	松戸市五香	150A 1.6m <sup>3</sup> /min×3台
(一)松戸鎌ヶ谷線	稔台排水機場	松戸市稔台	100mm 1.0m <sup>3</sup> /min×2台
(主)松戸野田線	松戸野田線道路排水機場	流山市南	350A 15.4m <sup>3</sup> /min×4台
(主)守谷流山線	流山おおたかの森排水機場	流山市おおたかの森北	92A 5.1m <sup>3</sup> /min×3台

# 管内河川

(令和7年4月1日現在)

## 一級河川 (国管理5河川、県管理13河川)

水系名	河川名	指定延長	流路延長	流域面積
利根川	○利根川	左岸22,500 m 右岸100,640 m	左岸 22,500 m 右岸 100,640 m	1,324.90 km <sup>2</sup>
〃	○利根運河	左・右岸 9,000 m	9,000 m	25.4 km <sup>2</sup>
〃	○江戸川	左岸53,250 m 右岸3,500 m	53,250 m	200.3 km <sup>2</sup>
〃	○坂川放水路	左・右岸 1,300 m	1,300 m	28.3 km <sup>3</sup>
〃	○坂川	左・右岸 4,600 m	4,600 m	28.3 km <sup>2</sup>
〃	坂川	左・右岸 10,782 m	11,400 m	23.1 km <sup>2</sup>
〃	新坂川	左・右岸 6,000 m	6,000 m	12.8 km <sup>2</sup>
〃	派川坂川	左・右岸 140 m	140 m	20.09 km <sup>3</sup>
〃	富士川	左・右岸 1,630 m	1,630 m	9.5 km <sup>2</sup>
〃	国分川	左・右岸 5,560 m	8,500 m	23.54 km <sup>2</sup>
〃	国分川分水路	左・右岸 3,362 m	3,362 m	19.44 km <sup>2</sup>
〃	大柏川	左・右岸 5,976 m	9,500 m	26.4 km <sup>2</sup>
〃	六間川	左・右岸 3,375 m	3,375 m	4.81 km <sup>2</sup>
〃	横六間川	左・右岸 250 m	750 m	0.65 km <sup>2</sup>
〃	樋古根川	左・右岸 750 m	750 m	3.09 km <sup>2</sup>
〃	今上落	6,700 m	6,700 m	10.7 km <sup>2</sup>
〃	座生川	4,040 m	4,040 m	8.78 km <sup>2</sup>
〃	座生川支川	590 m	590 m	5.39 km <sup>2</sup>

○印は国管理

## 河川管理施設

河川名	施設名	所在地	型式	寸法・排水量
江戸川	座生川排水機場	野田市岩名	立軸斜流ポンプ	Φ2400 12.5m <sup>3</sup> /s × 4台
江戸川	樋野口排水機場	松戸市樋野口	立式斜流ポンプ	Φ2000 10m <sup>3</sup> /s × 1台(可変)
			横軸斜流ポンプ	Φ1100 2.5m <sup>3</sup> /s × 2台(固定)
江戸川	柳原排水機場	市川市国府台	立軸斜流ポンプ	Φ2000 8.7m <sup>3</sup> /s × 2台(固定) Φ2000 8.7m <sup>3</sup> /s × 1台(可変)
国分川	国分川水門	松戸市和名ヶ谷	鋼製ローラーゲート	5.0m × 2.63m × 1門
国分川分水路	和名ヶ谷水門	松戸市和名ヶ谷	鋼製ローラーゲート	8.0m × 4.2m × 2門
国分川分水路	上矢切水門	松戸市上矢切	鋼製ローラーゲート	11.1m × 4.98m × 1門

## 浄化施設

河川名	施設名	所在地	浄化方式	設計水量
野々下 水路	野々下浄化施設	流山市野々下	曝気付き接触酸化方式	0.049m <sup>3</sup> /s (4,233m <sup>3</sup> /日)

## 準用河川（市町村管理）（19河川）

市町村名	水系区分	水系名	河川名	河川延長（m）	指 定 年 月 日
松戸市	一級	利根川	長津川	左右岸各 898	昭和 49 年 9 月 4 日
〃	〃	〃	長津川支川	〃 370	昭和 49 年 9 月 4 日
〃	〃	〃	みさき川	〃 797	昭和 50 年 10 月 28 日
〃	〃	〃	平賀川	〃 1,286	昭和 53 年 5 月 29 日
〃	〃	〃	平賀川支川	〃 175	昭和 53 年 5 月 29 日
〃	〃	〃	神明堀	〃 2,340 (内流山市分 730)	昭和 56 年 4 月 1 日
〃	〃	〃	春木川	〃 1,167	昭和 57 年 7 月 13 日 昭和 61 年 1 月 23 日 改正 平成 5 年 2 月 25 日 改正
〃	〃	〃	上大津川	〃 246	昭和 61 年 3 月 13 日 平成 6 年 8 月 19 日 改正
〃	〃	〃	上富士川	〃 409	昭和 61 年 3 月 13 日 平成 5 年 2 月 25 日 改正
流山市	〃	〃	上富士川	左右岸各 378	昭和 50 年 11 月 28 日
〃	〃	〃	諏訪下川	左岸 110	昭和 58 年 9 月 30 日
〃	〃	〃	八木川	左右岸各 114	平成 12 年 4 月 1 日
〃	〃	〃	宮園調整池	左右岸各 75	平成 20 年 11 月 28 日
鎌ヶ谷市	〃	〃	中沢川	〃 2,355	昭和 50 年 3 月 25 日 平成 7 年 6 月 9 日 改正
〃	〃	〃	二和川	〃 3,912	昭和 58 年 3 月 24 日 平成 6 年 9 月 19 日 改正
〃	〃	〃	根郷川	〃 1,528	昭和 58 年 3 月 24 日 平成 6 年 4 月 20 日 改正
〃	〃	〃	大津川	〃 1,290	昭和 58 年 3 月 24 日
〃	〃	〃	二和川バイパス	〃 619	平成 17 年 2 月 24 日
野田市	〃	〃	くり掘川	〃 1,199	平成 8 年 9 月 11 日 平成 21 年 10 月 16 日 改正

### 急傾斜地崩壊危険区域指定箇所（10箇所）

No.	区 域 名	所 在 地	面 積 (m <sup>2</sup> )	指 定 年 月 日 及 び 告 示 番 号
43	上 本 郷	松 戸 市 上 本 郷	7,856.55	昭 和 52 年 10 月 18 日 千 葉 県 告 示 第 671 号
107	中 和 倉	松 戸 市 中 和 倉	10,808.78	昭 和 58 年 5 月 4 日 千 葉 県 告 示 第 390 号
108	栗 山	松 戸 市 栗 山	2,861.81	昭 和 58 年 5 月 4 日 千 葉 県 告 示 第 390 号
109	花 台	松 戸 市 上 本 郷	2,788.43	昭 和 58 年 5 月 4 日 千 葉 県 告 示 第 390 号
156	鱒ヶ崎	流 山 市 鱒ヶ崎	5,101.54	昭 和 60 年 1 月 22 日 千 葉 県 告 示 第 54 号
186	下 西 山	鎌ヶ谷市道野辺	1,793.25	昭 和 61 年 3 月 7 日 千 葉 県 告 示 第 181 号
187	新 作	松 戸 市 新 作	1,374.62	昭 和 61 年 3 月 7 日 千 葉 県 告 示 第 182 号
192	赤 発 毛	松 戸 市 松 戸	1,038.50	昭 和 61 年 7 月 25 日 千 葉 県 告 示 第 649 号
203	大 金 平	松 戸 市 大 金 平	2,578.94	昭 和 62 年 4 月 10 日 千 葉 県 告 示 第 368 号
253	中 和 倉 2	松 戸 市 中 和 倉	1,366.72	平 成 元 年 10 月 31 日 千 葉 県 告 示 第 970 号

※No.は管内図表記番号

### 土砂災害警戒区域等

令和7年4月1日現在

市 名	自然現象の種類	土 砂 災 害 警 戒 区 域 指 定 箇 所 数	土 砂 災 害 特 別 警 戒 区 域 指 定 箇 所 数
松 戸 市	急傾斜地の崩壊	237	155
野 田 市	急傾斜地の崩壊	22	15
流 山 市	急傾斜地の崩壊	52	49
鎌ヶ谷市	急傾斜地の崩壊	38	35
合 計	急傾斜地の崩壊	349	254

※当事務所管内市において土石流及び地滑りで指定されている区域はありません。

# 松戸市



## MATSUDO CITY



松戸市は、千葉県北西部に位置し、面積は61.38km<sup>2</sup>、江戸川を挟んで東京都と埼玉県に隣接しています。東京都心部からは20km圏内に位置し、6路線23駅と多数ありますが、江戸川沿いの低地の境に点在する斜面林、国分川や坂川などの中小河川沿いの農地なども特徴となっており、多彩なみどりが存在し都会的な部分と自然の豊かさが融合する街です。

また、江戸川や坂川、新坂川、国分川などの河川や、台地からの湧水などの様々な水資源があり、河川沿いなどには、遊歩道や親水広場が整備され、低地部を中心に11の一級河川と9の準用河川が流れるなど、まちに豊かな表情を生み出しています。

## 元気で明るい家庭を築ける野田市

# 野田市



## NODA CITY



野田市は、千葉県の北西端に位置する、面積103.55平方キロメートル・人口約15万人の市です。

北部を利根川、西部を江戸川が流れる自然豊かな地域であり、沿線ではサイクリングロードが整備され、サイクリングを楽しむ人に人気のレジャースポットとなっています。

また、江戸時代には醤油づくりが盛んになり、現在も醤油工場の見学ができるなど「醤油のまち」として知られています。

関宿城博物館や清水公園などの観光地も充実しているほか、都心からのアクセスも良好であり、観光にも人気の市です。

NAGAREYAMA CITY

流山市



流山市は、千葉県の北西部に位置し、都心から25km圏内にある住宅都市です。2005年に東京都心と直結する鉄道つくばエクスプレス（TX）が開業し、首都圏へのアクセスが大きく向上しました。その後、定住人口及び交流人口の増加を目指し、「都心から一番近い森のまち」や「母(父)になるなら、流山市。」といったキャッチコピーを掲げ、子育て施策や緑豊かで良質な街づくりに向けたさまざまな施策を実施しています。その結果、令和6年度の人口増加率が県内1位となっています。

やがて故郷に変わる街

KAMAGAYA CITY

鎌ヶ谷市



鎌ヶ谷市は、面積21.08平方キロメートルで、東葛飾地区では松戸市、柏市に隣接しており、都心から25km圏内にあることから昭和30年代半ばから人口が急激に増え始めました。そして昭和46年9月1日市制が施行され、令和7年4月1日現在では、人口約11万人（住基人口）を擁する都市として成長しています。

新鎌ヶ谷駅は成田スカイアクセス線、京成松戸線、東武アーバンパークライン、北総線の4線が接続する総合乗換駅として、首都圏の新しい広域交流拠点として更なる発展が期待されています。

さらに鎌ヶ谷市の核となる新鎌ヶ谷地区周辺では、地区の分断を解消するために京成松戸線の連続立体交差事業を実施し、人と人が出会い・集い・活力のあるまちづくりを行っております。

## 土木遺産

平成12年に認定制度が設立された、土木学会選奨の土木遺産が管内に4箇所あります。

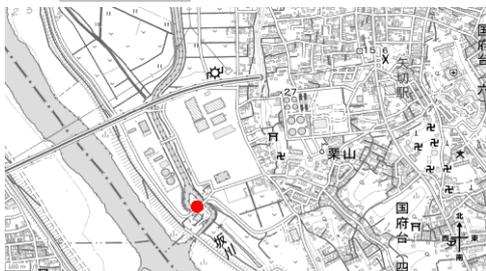
### 柳原水閘 (松戸市)

明治37年建設  
平成16年度選奨

4連アーチの大規模な  
煉瓦造りは美しく、  
数少ない貴重な構造物。



#### 位置図



### 千葉県水道局栗山配水塔 (松戸市)

昭和12年建設  
平成18年度選奨

円筒型高架水槽で、  
ドーム状塔屋、頭部に4本  
柱の換気口を持つ。  
現役で配水を担う。



#### 位置図



## 利根運河 (流山市、野田市)

明治23年建設  
平成18年度選奨

オランダ人技師ムルデルの計画のもと、民間会社により建設された。

地形に沿って建設された当初の形態、線形が残されている歴史的に貴重な運河。



位置図



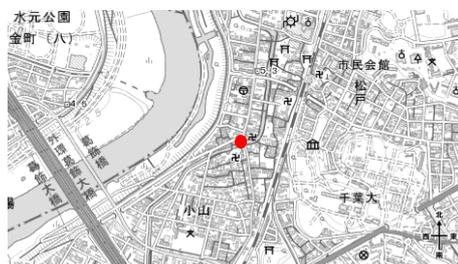
## 小山樋門 (松戸市)

明治31年竣工  
平成28年度選奨

3連アーチの煉瓦造水門。  
千葉県内で現存する煉瓦造水門の中で最も古く、歴史的価値のある構造物である。



位置図



## 関 係 官 公 庁

	名 称	〒	住 所	TEL
国	江戸川河川事務所	278-0005	野田市宮崎134	04(7125)7311
	利根川上流河川事務所	349-1198	埼玉県久喜市栗橋北2-19-1	0480(52)3952
	首都国道事務所	271-0072	松戸市竹ヶ花86	047(362)4111
県	東葛飾地域振興事務所	271-8560	松戸市小根本7	047(361)2111
	柏土木事務所	277-0005	柏市柏745	04(7167)1201
	流山区画整理事務所	270-0163	流山市南流山1-13	04(7150)4500
	柏区画整理事務所	277-0871	柏市若柴160-1	04(7134)1247
	手賀沼下水道事務所	270-1106	我孫子市相島新田85-5	04(7197)3349
	江戸川下水道事務所	272-0137	市川市福栄4-32-2	047(397)6330
警 察	松戸警察署	271-0073	松戸市松戸558-2	047(369)0110
	松戸東警察署	270-0023	松戸市八ヶ崎742	047(349)0110
	野田警察署	278-0003	野田市鶴奉14	04(7125)0110
	流山警察署	270-0175	流山市三輪野山744-4	04(7159)0110
	鎌ヶ谷警察署	273-0107	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷4-8-35	047(444)0110
市	松戸市	271-0077	松戸市根本387-5	047(366)1111
	野田市	278-8550	野田市鶴奉7-1	04(7125)1111
	流山市	270-0157	流山市平和台1-1-1	04(7158)1111
	鎌ヶ谷市	273-0195	鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷2-6-1	047(445)1141

関係協議会等名称	事務局
江戸川河川事務所水防連絡会	江戸川河川事務所
江戸川圏域総合流域防災協議会	江戸川河川事務所
利根運河協議会	江戸川河川事務所
坂川河川網検討会	江戸川河川事務所
利根川上流河川事務所水防連絡会	利根川上流河川事務所
千葉県利根川沿川整備連絡協議会	県土整備部河川整備課
北千葉道路連絡調整会議	県土整備部道路計画課
千葉県道路協会東葛飾支部	東葛飾土木事務所
千葉県河川協会東葛飾支部	東葛飾土木事務所
東葛飾地区水防連絡会	東葛飾土木事務所
管内4市防災会議	各 市
富士川水系改修促進連絡協議会	松 戸 市
北千葉道路建設促進期成同盟	鎌 ヶ 谷 市
船橋我孫子線工事促進期成同盟会	船 橋 市
千葉東葛間広域幹線道路建設促進期成同盟会	柏 市
江戸川新橋建設促進協議会	流 山 市
浦和野田線促進期成同盟会	野 田 市
主要地方道つくば野田線促進期成同盟会	野 田 市

## 歴代所長

在任期間	氏名
昭和23年度～昭和24年度	和田 重義
昭和25年度～昭和27年度	乾 和直
昭和28年度	高瀬 忠久
昭和29年度～昭和31年度	渡部 太郎
昭和32年度～昭和33年度	上野 作次郎
昭和34年度	石川 金司
昭和35年度～昭和36年度	渡部 太郎
昭和37年度	東条 良夫
昭和38年度～昭和40年度	栗山 清次郎
昭和41年度～昭和43年度	桑原 宏
昭和44年度～昭和45年度	木屋 茂
昭和46年度～昭和47年度	小幡 辰一郎
昭和48年度	成島 省吾
昭和49年度～昭和51年度	山川 誓
昭和52年度～昭和53年度	龍崎 一雄
昭和54年度～昭和56年度	千野 厚
昭和57年度～昭和58年度	斉藤 多喜雄
昭和59年度	土屋 和義
昭和60年度～昭和61年度	安部 京也
昭和62年度	小林 準治
昭和63年度～平成元年度	堀込 米治
平成2年度	望月 俊美
平成3年度	柳田 昌謙
平成4年度	高橋 賢悟
平成5年度	稲葉 士朗
平成6年度	土岐 紘史
平成7年度	大木 本汎
平成8年度	高橋 郁夫
平成9年度～平成10年度	水野 崇
平成11年度	藍 重光
平成12年度	村田 三智夫
平成13年度	角山 義信
平成14年度	寺田 昭良
平成15年度	綾木 修二
平成16年度	和合 征夫
平成17年度	北村 修一
平成18年度	井上 富雄

## 歴代所長

在任期間	氏名
平成19年度	積田 宣明
平成20年度	山田 雅義
平成21年度～平成22年度	大 道 等
平成23年度～平成24年度	富 澤 茂司
平成25年度	木 村 俊治
平成26年度	中 里 孝男
平成27年度～平成28年度	佐 藤 政弘
平成29年度～平成30年度	根 本 嘉生
令和 元年度～令和 2年度	相 澤 忠利
令和 3年度	元 吉 博保
令和 4年度	長 島 博之
令和 5年度～令和 6年度	西 山 昌克
令和 7年度	荒 木 健一